平成１６年度９月補正予算案主要事項説明資料

農　林　水　産　部

主要事項説明資料目次

農林水産部

ページ	事　　業　　名	担当課（室）
1	高病原性鳥インフルエンザ予防対策事業費	畜　産　課
2	食の安心・安全セミナー開催費	食の安心・安全プロジェクト
3	農業集落排水事業費	耕　地　課

平成１６年度９月補正予算案主要事項説明

農林水産部

事　業　名	**高病原性鳥インフルエンザ予防対策事業費**		
予　算　額	**２３，０００千円**	新規・継続の別	**新　規**
事業内容 目　的 対　象 方法等	**1　目　　的** 高病原性鳥インフルエンザは、ひとたび発生すると周辺農家まで巻き込んで移動制限措置がとられるなどその影響が甚大なため、再発防止のためには、家畜保健衛生所の巡回指導の強化と併せ、養鶏農家など飼育者個々が日々こまめに鶏舎、飲用水、車輌等の衛生管理を徹底することが大切であるとともに、想定されるウイルスの感染経路を遮断するなどの予防対策を強化する必要がある。 このため、養鶏農家等が衛生管理に必要となる消毒機器等の整備や野生小動物の侵入防止対策の実施に要する経費について助成する。 **2　事業内容** (1) 補助対象 ＊消毒対策　：車両消毒装置、消毒噴霧器、飲用水消毒器等の整備に要する経費 ＊野生小動物対策　：野生小動物侵入対策に要する経費 (2) 補助率 事業費の１／２以内		
担当課・係名	畜産課 家畜衛生係	課・係　電話番号	075-414-4985

平成１６年度９月補正予算案主要事項説明

農林水産部

事　業　名	**食の安心・安全セミナー開催費**		
予　算　額	**３，８００千円**	新規・継続の別	**新　規**
事業内容 目　的 対　象 方法等	**1　食の安心・安全セミナー（ﾘｽｸｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ）の実施** (1) 目　的 食品の安全確保のための取組や鳥インフルエンザに関する正確な知識などを消費者に分かりやすく説明するとともに、食品の安全性について、率直な意見交換を行い、消費者の理解を得る。 (2) 内　容 ・学識経験者等によるプレゼンテーション ・消費者とプレゼンテーターとの意見交換 (3) 対象者 地域に波及効果のある地域リーダー、消費者リーダー（食品衛生推進員、くらしの安心推進員等）と一般公募者 **2　リスク管理の推進** (1) 目　的 セミナー等の意見を集約し、鶏肉、鶏卵等の衛生管理プログラムの検討・作成を行い、生産者・流通関係者に普及・推進することにより、適正なリスク管理（衛生管理水準の向上）に資する。 (2) 内　容 ・セミナーの意見集約・検討会の開催 ・衛生管理プログラムの検討・作成・普及		
担当課・係名	食の安心・安全プロジェクト	課・係　電話番号	075-414-5652

平成１６年度９月補正予算案主要事項説明

農林水産部

事　業　名	**農業集落排水事業費**		
予　算　額	**６５７，０００千円**	新規・継続の別	**継　続**

事業内容

目的
対象
方法等

1　目　　的

農村部では、都市部に比べて生活環境の整備が遅れており、改善を望む声が高まっている。また、農業用水の水質汚濁等、農業生産に影響を及ぼしているため、集落排水事業による整備が急務となっている。

そこで、トイレの水洗化をはじめ、生活排水の適正な処理を可能にし、良好な生活環境の創造や快適で健康的な農村生活を可能にするとともに、公共用水域の水質改善や自然環境の保全に寄与し、美しいふるさとづくりを推進するために、本事業を実施する。

2　事業内容

(1) 対象地域
- 農業振興地域内の農業集落
- 受益戸数が概ね２０戸以上

(2) 事業内容

工　種	内　　容
実施設計	工事の実施に必要な設計
管路施設	処理場までの管路、マンホール、公共マス等
処理施設	汚水処理施設、コンポスト施設等
機能調整	施設完成後、所定の処理機能を発揮させるための運転調整等

(3) 補助率
国５０％、府１５％※　　計６５％
※事業実施の翌年度から３％ずつ５年間推進交付金として交付

(4) 事業主体
市町村

担当課・係名	耕地課 田園整備担当	課・係　電話番号	075-414-5051